銘柄分析レポート:いぶし銀ファンド(2024年版)

1 はじめに

私が勝手に「いぶし銀ファンド」と呼んでいる株式投信があります。苦瓜達郎氏の運用している大和住銀日本小型株ファンドです。

直近1年間のパフォーマンスは21.3%となり、参考指数である東証スタンダード市場指数の17.4%を上回りました。

苦瓜氏は6月10日付の運用報告書にて、下記のように述べています。昨年と全く同じコメントであり、我が国における小型割安化の状況に変化はないと見ているようです。

ここ数年間の値動きを見ると、日本の小型割安株は他の株式に比べてもっとも出遅れており、 きわめて割安な水準にあります。

大型株一辺倒の相場が一巡すれば、相対的な割安さが注目され、遅れて上昇する可能性が高い と考えています。

今回の銘柄分析レポートでは、この「いぶし銀ファンド」の投資銘柄の中から2銘柄を取り上げます。

★大和住銀日本小型株ファンド 当期中の基準価格と市況等の推移

年 月 日	基準	価 額	(参考指数) 東証スタンダード市場指数 (配当込み)		株 式組入比率
		騰落率		騰落率	
(期 首)	円	%		%	%
2023年 6 月12日	22, 011	_	1, 116. 02	_	92. 2
6月末	22, 996	4. 5	1, 144. 19	2. 5	89. 2
7月末	23, 302	5. 9	1, 148. 05	2. 9	89. 3
8月末	23, 265	5. 7	1, 159. 77	3. 9	89. 8
9月末	23, 751	7. 9	1, 176. 52	5. 4	89. 6
10月末	22, 899	4. 0	1, 135. 92	1.8	90. 2
11月末	24, 172	9. 8	1, 200. 69	7. 6	89. 8
12月末	24, 274	10. 3	1, 207. 81	8. 2	94. 3
2024年1月末	25, 896	17. 7	1, 271. 16	13. 9	92. 9
2月末	26, 526	20. 5	1, 313. 10	17. 7	93. 8
3月末	27, 445	24. 7	1, 343. 33	20. 4	94. 2
4月末	26, 976	22. 6	1, 309. 30	17. 3	94. 0
5月末	26, 527	20. 5	1, 292. 16	15. 8	94. 5
(期 末)					
2024年 6 月10日	26, 695	21. 3	1, 310. 16	17. 4	95. 2